

新型コロナウイルス感染症拡大防止対策手順

2021年7月9日

東京都サッカー協会シニア連盟

7月12日より4回目の緊急事態宣言が発令されます。

このような状況下で改めて、新型コロナウイルス感染拡大防止の為、対策手順を下記通り決めました。

シニア連盟加盟各位の運用の徹底をお願いいたします。

◎ 体調の悪い人、熱が有る人等体調不良の方は参加、観戦を控えて下さい。

- ①自宅にて ・試合に参加する前（朝もしくは外出時）、自宅にて検温をお願いします。
- ②会場にて ・会場入場時は手を消毒して下さい。
- ・会場にてチーム別健康チェックシートへ記入してください。  
(名前、体温、健康チェック項目など記入) 添付ファイル  
※外出時の自宅体温、忘れた場合は会場で検温して下さい。
- ・試合前に全参加者記入後のチーム別健康チェックシートを本部へ提出してください。
- ・チーム別健康チェックシートは試合終了後返却2週間保管をお願いいたします。

<< チーム別健康チェックシート >> ( / ) ※ 試合開始前に本部提出、試合終了後チーム保管(2週間)

開催日	年 月 日	場所	チーム名		大会名 東京都シニアサッカーリーグ									
			氏名	氏名	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧		
1														
2														
3														
4														
5														
6														
7														
8														
9														
10														
11														
12														
13														
14														
15														
16														
17														
18														
19														
20														
21														
22														
23														
24														
25														

<< チェック項目 >>

① 平熱を超える発熱	< 備考 >
② 咳(せき)などの痛みなどの 風邪症状	※ 今朝の体温を定めた場合は、集合時の体温を測定して下さい。
③ 立ちくらみ(めまい)、息苦しき(呼吸困難)	※ チェック項目にひとつも付く場合は参加できません(チェック無しも同様)
④ 臭覚や味覚の異常	※ 選手連絡網はチームごとに管理、感染が発生した場合は連盟担当役員へ速やかにコロナ関連報告書を出して下さい。
⑤ 体が重く感じる、疲れやすい等	
⑥ 新型コロナウイルス感染症とされたとの濃厚接触	
⑦ 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる	
⑧ 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間が必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある	

- ③ チーム責任者 ・新型コロナウイルスチェックリストを確認し、チーム名とチーム代表責任者を記入して本部に提出してください。添付ファイル

**新型コロナウイルス対応版チェックリスト <チーム・指導者用>**

シーン	項目	チェック欄	備考
1 事前準備	(1) チーム内において感染対策責任者を定め、チーム内周知する。		
	(2) 活動する上での注意事項を周知する(必ず共有し理解してもらう)。(不要がある場合は参加を見送る)		
	(3) チーム内の選手・スタッフの健康状態管理(グループ健康チェックシート)を入力し、活動日まで健康チェックを行う。		
2 往復の移動	(1) 往復の交通手段は他機関利用時はラッシュ時や混んでいる車両を避ける。		
	(2) 窓を開ける等、換気がよくなる工夫をする。		
	(3) 切符を渡すために使う指を限定し、その際使用した指で顔や目を触らない。		
	(4) 電車・バス等公共の交通機関内において、常に他者と距離をとり、会話を控える。		
	(5) 目の付合い・顔触れ・靴につく際、手すりなどが触れた手を手洗い、消毒、うがいをする。		
	(6) 飲食は避ける。どうしても必要な場合は早く帰宅する。		
	(7) 飲食は避ける。どうしても必要な場合は早く帰宅する。		
3 トレーニング 試合前	(1) 選手・指導者・スタッフはプレー時以外はマスクを適用する。		
	(2) 選手・指導者・スタッフは健康チェックシートをチームの感染対策責任者に提出する。		
	(3) 着替えを速早く済ませ、更衣室から早く出る。		
	(4) 更衣室が狭い場合は更衣室の扉を閉めてはローテーションを組む等の工夫をする。更衣終了後は更衣室の窓ドアを開け→放しにする。		
	(5) 門限は行わない。		
	(6) 門限は行わない。		
	(7) ミーティングの回数・時間を減らす、もしくは行わない。		
4 トレーニング 試合中	<b>試合前後のコミュニケーション、給水等</b>		
	(1) 指導者・スタッフ、ベンチに居る選手はマスクを適用する。		
	(2) プレー以外の不要な動きを避ける。(例えば座る、立ち回りの動き等)		
	(3) ビンゴ上までチームメイト、審判員と会話する際にも距離についてしっかりと配慮する。		
	(4) ベンチでの選手間の距離を保つ。		
	(5) サブの選手は、アップ時の他の選手との距離にも注意を払う。		
	(6) 水・水を溜めたクーラーボックスにボトルを置く。		
	(7) 口を他の選手と共有しない。		
	(8) タオル等、リネンを他の選手と共有しない。		
	(9) うがいした水をビッチ内に吐かない。		
5 トレーニング 試合後	<b>試合前後のコミュニケーション、給水等</b>		
	(1) プレー終了後、更衣室に移動し、更衣室の扉を閉めてはローテーションを組む等の工夫をする。更衣終了後は更衣室の窓ドアを開け→放しにする。		
	(2) 着替えを速早く済ませ、更衣室から早く出る。		
	(3) シャワーの利用についてはローテーションを組んで交代で浴びる等の工夫をする。		
	(4) 試合会場のルールに従い、ゴミを定められた状態で処分するか、持ち返る。		
	(5) 手洗いうがいを徹底する。		
	(6) バランスの良い食事をする。		
	(7) 検温の上に行動記録を提出。		
	(8) 早めに就寝し、十分な睡眠時間を確保する。		
	(9) 検温後3日以内にチームの中での感染者が出た場合は、連盟担当役員に速やかにコロナ関連報告書を出して下さい。		
チーム名： _____ チーム代表(感染対策責任者)： _____			